11Mbps 無線LAN イーサネット アダプタ

GW-EN11H

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

11Mbps 無線LAN イーサネット アダプタ

GW-EN11H

本製品を安全にお使いいただくために

⚠警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。

正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。

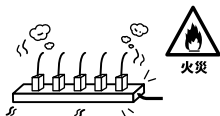
タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。

雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。

通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。

電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。

禁止

液体・異物は入れないで！

製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、
誤動作したりする可能性があります。
万一異物や液体が入ってしまった場合は、
電源コードをコンセントから外して
弊社サポートセンターまでご連絡ください。

電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。
◇コードの上に物を載せない
◇熱源の側にコードを置かない
◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
（かじった部分からショートし発火する危険があります）

設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。
- 本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- 直射日光のあたる場所
- 高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- 急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所
- 静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- 腐食性のガスが発生する場所

禁止

◎おねがい

本製品のお手入れ
- 本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- 汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- 台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

このマニュアルの構成

本マニュアルは無線LANイーサネットアダプタ GW-EN11Hの概要および使用方法について説明します。本マニュアルの構成は以下のようになっております。

■必ずお読みください

第1章　はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

■ご使用方法

第2章　アダプタのインストール

本製品をコンピュータにインストールする際の手順について説明します。

第3章　無線LANイーサネットアダプタを設定するための準備

無線LANイーサネットアダプタを設定するための準備について説明します。

第4章　WEBブラウザを使用したセットアップ

WEBブラウザを使用したセットアップ方法を説明します。

第5章　Windows用設定ユーティリティを使用した設定

Windows用設定ユーティリティの設定方法を説明します。

■付録

付録A　設置環境への注意

設置環境での注意事項を説明します。

付録B　仕様

本製品の仕様について説明します。

●マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual　Version 1.1　No.PMN-02-06-TN-GWEN11H

目次

第1章

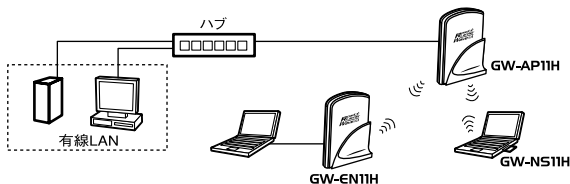
はじめに

1 概要

GW-EN11Hは、LANポートを持ったクライアントを無線LANネットワークに接続するための変換アダプタです。本製品を使用することで既存のLANネットワークに接続されていたクライアントを、シームレスに無線LANネットワークに接続することが可能です。ハードウェア的に有線LANを無線LANに変換する為、OS等には依存せずに利用可能です。また、プリントサーバ等のネットワーク機器でもご利用になれるほか、LANポートを備えたゲーム機も無線LANに接続できるようにします。

IEEE802.11およびIEEE802.11bに準拠し伝送速度は、11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsに対応しています。ローミング機能により異なるAP間を移動しても再認識させること無く接続可能です。またESSIDやWEPなどの機能を使用する事によりより堅牢なセキュリティを保つことが出来ます。

図1-1　無線LAN構築図

2 特長

●IEEE802.11/802.11b 準拠
●IEEE802.3 10BASE-T 準拠
●ARIB STD-33A/STD-T66 準拠
●ノイズに強いDS-SS方式
●免許が不要な2.4GHz周波数帯を使用（14ch）
●11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsを自動認識
●ESSIDおよびWEP機能、MACアドレスフィルタリングにより堅牢なセキュリティを実現
●最大80mまでの通信距離（屋内使用時、見通し距離）
●アンテナ内蔵のスリムデザイン
●ステータスが簡単に確認出来る2つのLEDを装備
●異なるアクセスポイント間を移動可能なローミング機能に対応
●Webブラウザによる簡単設定
●Windows用セットアップユーティリティ付属
●有線LANをハードウェア的に無線LANに変換
●LANポートを備えた各種ゲーム機にも対応

3 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

●GW-EN11H 無線LAN イーサネット アダプタ
●ACアダプタ
●ユーティリティCD-ROM
●このユーザーズマニュアル
●LANケーブル（1m）

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

4 各部の名称

本製品側面にはアクセスポイントのステータスを表示する2つのLEDを備えています

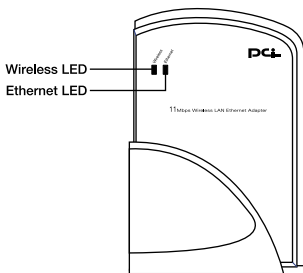



図1-2　GW-EN11H側面図

＜Ethernet LED＞
ポートのリンクが10Mbpsで確立すると点灯します。LANポートが通信中は点滅します。

＜Wireless LED＞
無線LANネットワークの接続が確立されると点灯します。無線LANネットワークが通信中は点滅します。

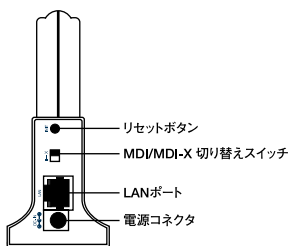



図1-3　GW-EN11H背面図

＜電源コネクタ＞
ACアダプタを接続します。

＜LANポート＞
10BASE-Tツイストペアケーブル接続用のRJ-45ポートです。アップリンクポートとして使用します。

＜MDI/MDI-X切り替えスイッチ＞
RJ-45ポートのクロス､ストレートを切り替えるスイッチです。

＜リセットボタン＞
初期化スイッチです。電源が入っている状態でこのスイッチを押すと、設定が工場出荷時の状態に戻ります。

図1-4　GW-EN11H底面ステッカー

＜品番＞
本製品の製品型番です。

＜シリアル番号＞
本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザー登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要になります。

＜Node ID＞
本製品のMACアドレス（物理アドレス）です。

アダプタのインストール

この章では本製品の設置方法及び接続方法について説明します。

1 設置場所について

本製品を設置する際には必ず以下の点をお守りくださいますようお願いします。

- ●湿気の多い場所に設置しないでください。
- ●チリやほこりの多い場所には設置しないでください。
- ●直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しないでください。
- ●内部に熱がこもる原因となりますので、周囲にはなるべく空間を空けてください。

2 設置

本製品は、デスクトップ上などの平らな場所に設置して使用して下さい。

◎平らな場所に設置する場合
デスクトップ上などの平らな場所に設置してください。

3 電源の接続

1. 本製品背面の電源コネクタに付属のACアダプタを接続します。
2. ACアダプタをAC100Vコンセントに接続します。
3. ACアダプタは必ず付属のものを使用してください。付属以外のACアダプタの使用は、製品の故障、誤動作等の原因となります。付属以外のACアダプタを使用した場合の故障は保証の範囲外となります。

4 無線LANイーサネットアダプタとコンピュータの接続

本製品は既存の有線LANクライアントに直接LANケーブルで接続して使用します。

1. ストレート結線されたLANケーブルを用意してください。ケーブルの最大長は100mです。

2. 背面にあるLANポート切り替えスイッチをXに合わせます。

3. LANケーブルの一端をクライアントのLANポート（RJ-45）に差し込みます。

4. LANケーブルのもう一端を本製品のLANポートに接続します。接続先の機器が正しく動作していれば、本製品側面のEthernet LEDが点灯します。

⚠ 注意

●コンピュータへ接続する場合には必ず切り替えスイッチをXに合わせてください。クロスケーブルを使用してコンピュータと接続する場合には、IIにスイッチを合わせてください。コンピュータ以外のネットワーク機器に接続する場合には、機器のよってはIIにスイッチを切り替える必要があります。

●本製品は1台のクライアントのみを無線LANに接続するためのアダプタです。ハブ等の機器を通して複数のクライアントを無線LANに接続させることは出来ません。

無線LANイーサネットアダプタを設定するための準備

この章では無線LANイーサネットアダプタを設定するためのコンピュータの設定について説明します。本製品は設定をWEBブラウザ上から行います。本章の手順に従ってご使用のコンピュータのネットワークの設定を行ってください。

1 コンピュータの設定

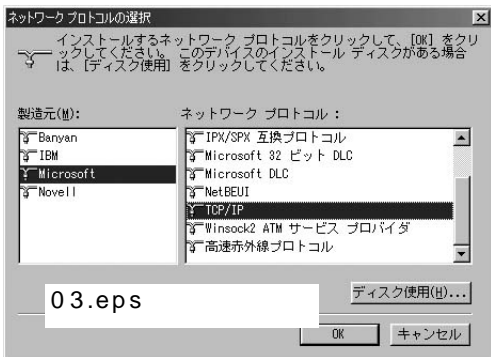
ここでが各コンピュータ毎の設定について説明します。ご使用のOSの説明を参照に設定してください。

■Windows 95/98/Me

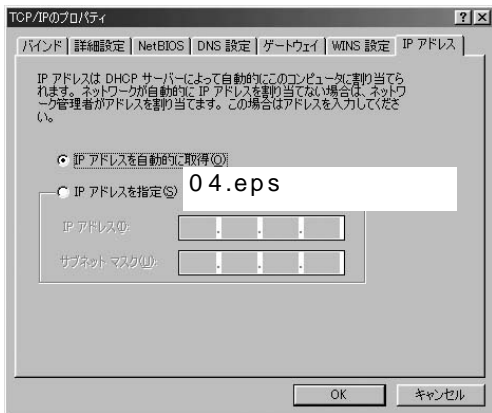
1. コンピュータにLANアダプタがインストールされ、正常に認識されていることを確認してください。LANアダプタがインストールされていない場合は、LANアダプタのマニュアルを参照してインストールを行ってください。

2. **コンピュータにTCP/IPプロトコルがインストールされていることを確認します。「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」→「ネットワーク」と選択してください。「現在のネットワークコンポーネント」の欄に「TCP/IP」が表示されているか確認してください。インストールされている場合は手順5に進んでください。**

3. **インストールされていない場合は「追加」ボタンをクリックし、「インストールするネットワークコンポーネント」から「プロトコル」を選択して「追加」ボタンをクリックしてください。**

4. **ネットワークプロトコルの選択で「製造元」に「Microsoft」を選択し、「ネットワークプロトコル」には「TCP/IP」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。ネットワークのプロパティの画面に戻ります。**

5. **「TCP/IP」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックしてください。「TCP/IPのプロパティ」画面が表示されるので、「IPアドレス」タブをクリックしてください。画面内の「IPアドレスの指定」オプションを選択し、IPアドレスに「192.168.1.x」(xは1〜99,101〜254の任意の値)、サブネットマスクに「255.255.255.0」と入力してください。[OK]ボタンをクリックしてから、コンピュータを再起動してください。**

3

無線LANイーサネットアダプタを設定するための準備

■Windows 2000/XP

1. コンピュータにLANアダプタがインストールされ、正常に認識されていることを確認してください。LANアダプタがインストールされていない場合は、LANアダプタのマニュアルを参照してインストールを行ってください。

2. コンピュータにTCP/IPプロトコルがインストールされていることを確認します。

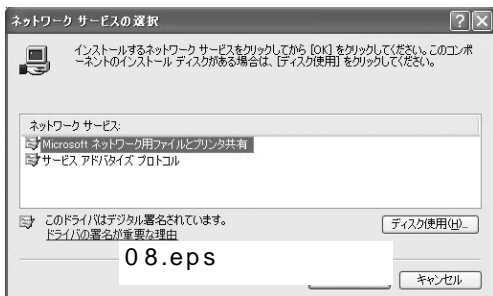
◎Windows2000

「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」→「ネットワーク」と選択してください。「チェックマークがオンになっているコンポーネントがこの接続で使用されています」の欄に「TCP/IP」が表示されているか確認してください。インストールされている場合は手順5に進んでください。

◎WindowsXP

「スタート」メニューから「ネットワーク接続」と選択してください。「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして、「プロパティ」を選択します。「この接続は次の項目を使用します」の欄に「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が表示されているか確認してください。インストールされている場合は手順5に進んでください。

3. **インストールされていない場合は「インストール」ボタンをクリックし、「インストールするネットワークコンポーネント」から「プロトコル」を選択して「追加」ボタンをクリックしてください。**

4. **ネットワークプロトコルの選択で「製造元」に「Microsoft」を選択し、「ネットワークプロトコル」には「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。ネットワークのプロパティの画面に戻ります。**

5. **「TCP/IP」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックしてください。「TCP/IPのプロパティ」画面が表示されるので、「IPアドレス」タブをクリックしてください。画面内の「次のIPアドレスを使う」オプションを選択し、IPアドレスに「192.168.1.x」（xは1～99，101～254の任意の値）、サブネットマスクに「255.255.255.0」と入力してください。[OK] ボタンをクリックしてください。**

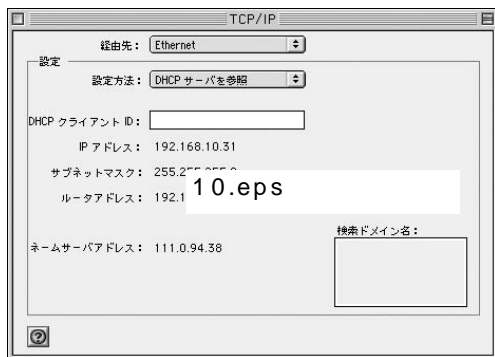
3

■Macintosh

1. **アップルメニューから「コントロールパネル」→「TCP/IP」と選択してください。**

2. **TCP/IPの設定ウィンドウの「設定方法」を「手入力」に設定してください。**

3. **IPアドレスに「192.168.1.x」(xは1〜99，101〜254の任意の値)、サブネットマスクに「255.255.255.0」と入力してください。**

4. **TCP/IPの設定ウィンドウを閉じて、Macintoshを再起動してください。**

■その他のコンピュータまたはOS

ご利用のコンピュータまたはOSのマニュアル及びドキュメントを参照にして、ネットワークプロトコルをTCP/IPに設定してください。IPアドレスを「192.168.1.x」(xは1〜99，101〜254の任意の値)、サブネットマスクに「255.255.255.0」に設定してください。

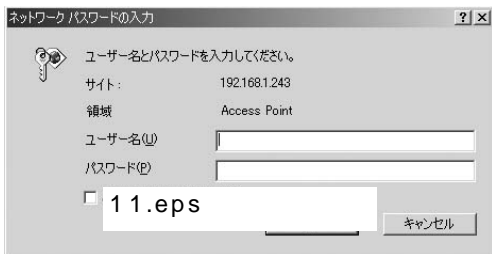
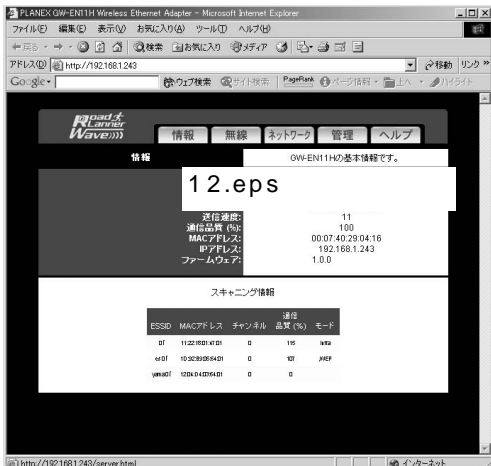
無線LANイーサネットアダプタは工場出荷時の設定で「192.168.1.100」に設定されています。コンピュータに割り当てるIPアドレスには「192.168.1.100」以外を割り当ててください。また、IPアドレスは他のネットワーク機器とも重ならないようにしてください。

2 WEBブラウザからのアクセス

ここでは本製品の設定画面へのアクセス手順について説明します。

1. コンピュータが起動したら、WEBブラウザを起動してください。

2. WEBブラウザのURLを入力する欄（Netscapeでは「場所」、Internet Explorerでは「アドレス」）に本製品のデフォルトIPアドレス「192.168.1.100」を入力し、Enterキーを押してください。

3. 本製品にログインするための認証ダイアログボックスが表示されます。ユーザー名とパスワードを空欄のままで「OK」ボタンをクリックしてください。

4. 本製品のWEB設定画面が表示されます。

WEB設定画面が表示されない場合は以下の項目を確認してください。

- **コンピュータのネットワークアダプタは正常に動作しているか確認してください。Windowsではデバイスマネージャでドライバが正常に動作しているか確認してください。**

- **コンピュータまたはLANカードのマニュアルを参照してネットワーク設定を確認してください。**

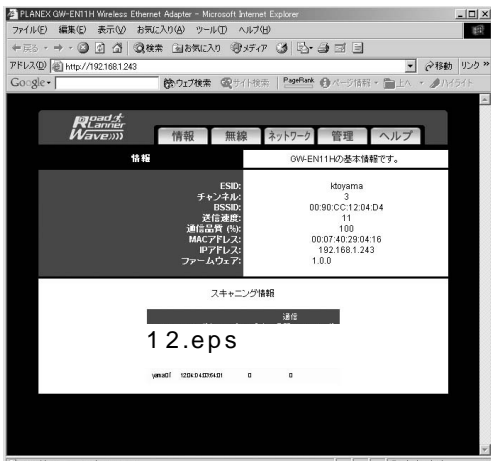
- **コンピュータのTCP/IPの設定が間違っている可能性があります。IPアドレスの設定を確認してください。**

- **使用しているWEBブラウザで、プロキシが設定されていると設定画面が表示されません。プロキシを使用しない設定にしてください。Internet Explorerでは「表示(ツール)」→「インターネットオプション」→「接続」、Netscapeでは「編集」→「設定」→「詳細」にプロキシの設定項目があります。**

WEBブラウザを使用したセットアップ

本製品はWEBブラウザを使用してセットアップを行います。第3章の手順に従ってWEB設定画面にアクセスしてください。

■情報

上部の［情報］ボタンをクリックすると表示されます。また、WEB設定画面にアクセスしたときに最初に表示される画面です。ここでは本製品の基本情報が表示されます。

＜ESSID＞
現在のESSIDです。'non-spec'と表示されている場合は無線部のリンクが切断されている事を示します。

＜チャンネル＞
現在使用しているチャンネル番号です。

＜BSSID＞
現在接続しているアクセスポイントのBSSIDです。アクセスポイントのMACアドレスと同じ値が表示されます。

＜送信速度＞
現在の送信速度です。

＜通信品質＞
現在の通信品質です。

＜MACアドレス＞
GW-EN11HのMACアドレスです。

＜IPアドレス＞
現在設定されているIPアドレスです。

＜ファームウェア＞
現在のファームウェアバージョンです。

＜スキャン情報＞
接続可能な無線機器の一覧が表示されます。

■無線設定

上部の［無線］ボタンをクリックすると表示されます。ここでは本製品の無線部分の基本的な設定を行います。

＜ネットワークタイプ＞

無線LANの接続方式を設定します。アクセスポイントを経由してネットワークにアクセスする場合にはインフラストラクチャを選択します。無線クライアント同士で直接通信する場合にはアドホックを選択します。

＜ESSID＞

ESSIDを設定します。ESSIDを設定する事でクライアントは任意のアクセスポイントとのみ接続できるようになります。接続したいアクセスポイントと同じESSIDに設定してください。ESSIDをANYに設定した場合にはアクセスポイントのESSIDに関係なく、不特定のアクセスポイントと接続します。

＜チャンネル＞

アドホックモードに設定た場合には使用するチャンネルを設定します。同一チャンネルを使用している機器同士でなければ接続できません。

＜送信速度＞

本製品の送信速度を設定します。Automaticに設定されている場合には、最適な通信速度に自動的に設定されます。通信状態が悪い場合や通信距離が長い場合には転送速度を低く設定します。

＜アクセスポイント密度＞

同一のESSIDで使用されているAPの数に応じて設定します。1〜2台の場合には「低」を3〜4台では「中」を、5台以上の場合には「高」に設定してください。

＜WEPを有効にする＞

WEPによる暗号化を行う場合にはチェックします。

＜WEPキー長＞

WEPキー長を64bitまたは128bitのいずれかから選択します。128bitのWEPキーの方が強固なセキュリティですが、スループットが下がります。

＜WEPキー＞
64bitのWEPを使用するときはキーに10桁の16進数を入力します。128bitのWEPを使用するときはキーに26桁の16進数を入力します。キーを空白にした場合には全ての桁が0で入力された事になります。 WEPキーは接続する無線機器と同じでなければなりません。

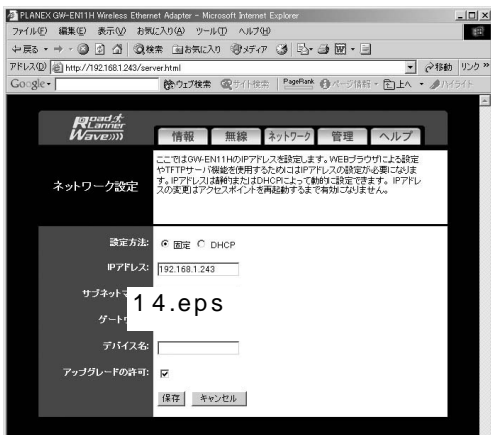
＜使用するWEPキー＞
使用するWEPキーを指定します。WEPキーは接続する無線機器と同じでなければなりません。

＜暗号化されてないデータの破棄＞
暗号化されていないパケットを破棄します。

＜シェアードキーで認証する＞
WEPキーの認証アルゴリズムを設定します。チェックをした場合にはシェアードキーでWEPを認証します。チェックしない場合にはオープンシステムで認証します。

設定が終了したら、[保存] ボタンをクリックしてください。「設定変更」画面が表示されますので、[再起動] ボタンを押してください。再起動後に設定が反映されます。

■ネットワーク

右上の[ネットワーク]ボタンをクリックすると表示されます。ここでは本製品のネットワークの設定を行います。

＜設定方法＞

IPアドレスの設定方法を指定します。IPアドレスを固定で割り当てる場合には"固定"DHCPサーバからIPを取得する場合には "DHCP" に設定します。

＜IPアドレス＞

IPアドレスを固定する場合にはここにIPアドレスを入力します。

＜サブネットマスク＞

IPアドレスを固定する場合にはここにサブネットマスクを入力します。

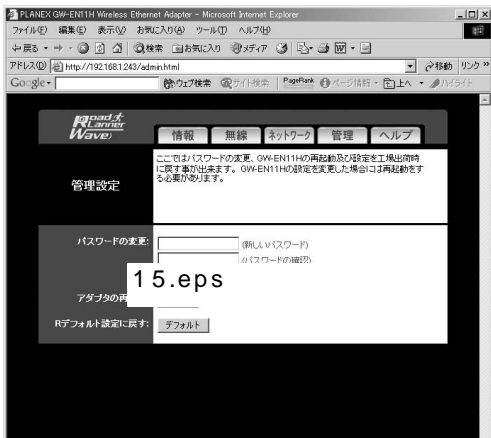
＜ゲートウェイ＞
IPアドレスを固定する場合にはここにデフォルトゲートウェイを入力します。

＜デバイス名＞
本製品を識別する為に任意の名前を設定できます。複数のをご利用の場合には個別の名前を設定する事を推奨します。デフォルトでは "802.11b Adapter"に設定されています。.

＜アップグレードの許可＞
ファームウェアのアップグレードをする場合にはここにチェックをします。ファームウェアのアップグレードを禁止する場合には、このチェックを外します。

設定が終了したら、[保存] ボタンをクリックしてください。「設定変更」画面が表示されますので、[再起動] ボタンを押してください。再起動後に設定が反映されます。

■管理画面

上部の［管理］ボタンをクリックすると表示されます。ここでは本製品の管理者用の設定を行います。

＜パスワードの変更＞

ここでは本製品へのログイン用のパスワードの変更をします。「新しいパスワード」と「パスワードの確認」に新しく設定するパスワードを入力して［パスワードの変更］ボタンを押します。パスワードが変更されますので忘れないようにして下さい。

＜再起動＞

ここでは本製品を再起動します。［再起動］ボタンを押すと確認ダイアログが表示されます。［OK］を押すと再起動します。設定を変更した後には必ず再起動します。

＜デフォルト設定に戻す＞
ここではすべての設定を向上出荷時の状態に戻します。[デフォルト] ボタンを押すと確認ダイアログが表示されます。[OK] を押すと設定がすべて工場出荷時の状態に戻ります。再起動後に設定が反映されます

設定が終了したら、[再起動] ボタンをクリックして必ず再起動してください。再起動後に設定が反映されます。

■ヘルプ

上部の [ヘルプ] ボタンをクリックすると表示されます。ここでは本製品の設定に関する説明が記述されています。右側のメニューから参照にしたい項目をクリックしてください。

Windows用設定ユーティリティを使用した設定

本製品は付属のWindows用ユーティリティを使用して設定を行うことができます。ここでは設定手順について説明いたします。

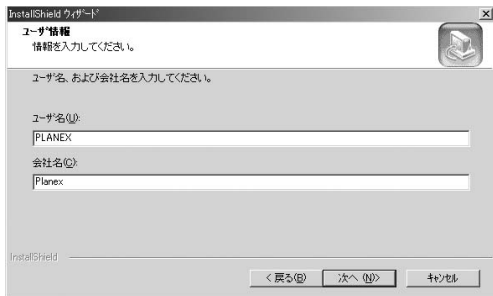
1 セットアップ

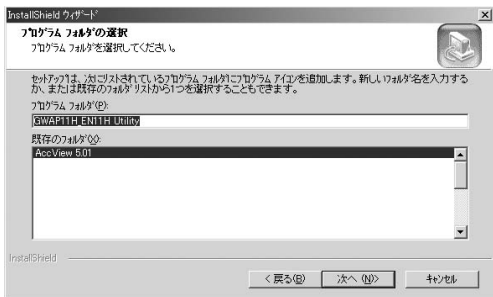
ここではWindows用設定ユーティリティのインストール手順について説明します。

1. 本製品付属のユーティリティCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「スタート」メニューから「ファイル名を選択して実行」を選びます。

3. **名前に D:\utility\setup.exe（CD-ROMドライブがDドライブの場合）を入力して［OK］ボタンをクリックします。**

4. **設定ユーティリティのインストーラーが起動します。［次へ］ボタンをクリックします。**

5.「ユーザー名」と「会社名」を入力するウィンドウが表示されますので、任意の名前を入力します。[次へ] ボタンをクリックします。

6. インストール先のフォルダを指定するウィンドウが表示されます。インストール先を変更する場合には [参照] ボタンをクリックします。[次へ] ボタンをクリックします。

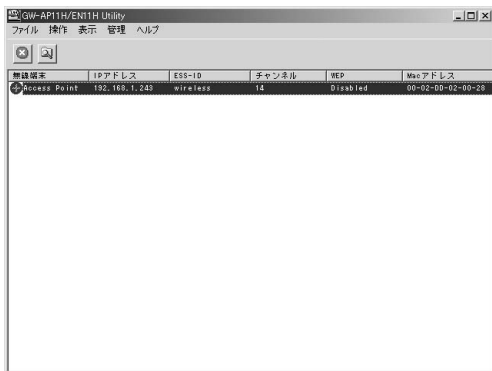
7. **スタートメニューへの登録名を入力するウィンドウが表示されます。[次へ] ボタンをクリックします。**

8. **インストールが開始されます。インストール完了のウィンドウが表示されたら [完了] ボタンをクリックしてください。**

インストールはこれで完了です。

2 ユーティリティの起動方法

ここでは本製品の起動方法について説明します。

1. 「スタート」メニューから「プログラム」→「PLANEX」→「GW-AP11H_EN11H Utility」を選択します。

2. GW-AP11H/EN11H設定ユーティリティが起動します。自動的にネットワーク上のアクセスポイントを検索さえ、アクセスポイントの一覧が表示されます。

注意

アクセスポイントの一覧に何も表示されない場合は第3章を参照にしてIPアドレスの確認をしてください。

3 ユーティリティによる設定

ここではユーティリティを使用して設定できることについて説明します。

◎WEBブラウザによる設定画面の表示

表示されているアクセスポイントまたは無線LANイーサネットアダプター覧から設定画面を表示させたいアクセスポイントまたは無線LANイーサネットアダプタをダブルクリックしてください。自動的にWEBブラウザが起動して設定画面が表示されます。

◎アクセスポイントの検索

ツールバーの［操作］から［検索］を選択します。ネットワーク上にあるアクセスポイントまたは無線LANイーサネットアダプタが検索され一覧表示されます。アクセスポイントが表示されない場合は、アクセスポイントまたは無線LANイーサネットアダプタとコンピュータのサブネットが範囲外の場合があります。IPアドレスの確認をしてから再度検索してください。

◎IPアドレスの設定

ツールバーの［管理］から［IPアドレスの設定］を選択してください。IPアドレスの設定画面が表示されます。DHCPサーバからIPアドレスを取得する場合は｛DHCP｝を選択してください。IPアドレスを固定で設定する場合は［固定設定｝を選択して、IPアドレスを入力してください。新しいIPアドレスは再起動後に有効になります。

◎ファームウェアのアップデート

ツールバーの［管理］からファームウェアのアップデートを選択してください。アップデート画面が表示されますので、ファームウェアファイルをフルパスで指定して、［アップデート］ボタンを押してください。ファームウェアのアップデートが開始され、アクセスポイントが自動的に再起動します。

設置環境への注意

無線LANはケーブルの配線や工事等が必要ないため誰でも簡単に使用することが可能ですが設置場所または通信したい端末との間に以下の物質を使用した遮蔽物がある場合は、転送速度の低下あるいは通信出来ないなどの問題が生じます。安定した通信を行うには出来る限りこれらの環境要因を避けて設置してください。

環境要因	転送距離への影響 （＊が多いほど、影響が大きいことを表します。）	具体例
空気	＊	ー
石材	＊＊	木材の仕切り
石膏	＊＊	仕切り壁
合成素材	＊＊	ベニヤ板の仕切り
アスベスト	＊＊	天井
ガラス	＊＊	窓ガラス
水	＊＊＊	湿った木材
煉瓦	＊＊＊	煉瓦壁
大理石	＊＊＊＊	石壁
セメント コンクリート	＊＊＊＊	床、壁
防弾ガラス	＊＊＊＊	哨舎
鉄	＊＊＊＊＊	鉄の仕切り 強化コンクリート壁

仕様

＜準拠する規格＞

●無線部　IEEE802.11/802.11b,ARIB STD-33A/STD-T66準拠
●有線部　IEEE 802.3 10BASE-T イーサネット

＜伝送速度＞

●無線部　11/5.5/2/1Mbps（オートセンシング）
●有線部　10Mbps

＜ネットワークケーブル＞

10BASE-T カテゴリ3、4、5ツイストペアケーブル（100m）

＜周波数帯＞

2.4～2.497GHz

＜通信距離＞

80m（屋内使用時、見通し距離）
※環境により上記距離を満たせない場合があります。

＜アンテナタイプ＞

チップアンテナ

＜インターフェイス＞

RJ-45 MDI/MDI-X 10BASE-T

＜LEDインディケータ＞

Ethernet,Wireless

＜消費電力＞
2.1W

＜外形寸法＞
108.5mm×76mm×44.5mm

＜重量＞
97g

＜動作温度＞
0～40℃

＜動作湿度＞
35～85%（結露しないこと））

＜EMI＞
VCCI class B

ユーザー登録について

　この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

　ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

http://www.planex.co.jp/user/user.htm

弊社へのお問い合わせ

■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。
ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

〈PCIダイレクト〉
http://direct.planex.co.jp/

■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。
ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

〈ご質問/お見積もりフォーム〉
http://www.planex.co.jp/lan.htm

■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

〈お問い合わせフォーム〉
http://www.planex.co.jp/support/techform.htm
受付：24時間
〈電話〉
フリーダイヤル：0120-415977
受付：月～金曜日、10～12時、13～17時
＊祝祭日および弊社規定の休業日を除く
〈FAX〉
ファクス番号：03-5614-1018
受付：24時間

◇お問い合わせ前のお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。
お客様のご協力お願いいたします。

・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名（Windows XP/Meなど）
・ご利用のネットワークの環境（回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など）
・ご質問内容（現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください）

■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

プラネックスコミュニケーションズ
http://www.planex.co.jp/

注）上記内容は2002年5月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズ テクニカルサポート担当 行

FAX：03-5614-1018

送信日：＿＿＿＿＿＿＿＿

会社名			
部署名			
名前			
電　話		FAX	
E-MAIL			

製品名 Product name.	11Mbps 無線LAN イーサネット アダプタ
型番 Product No.	GW-EN11H
製造番号 Serial No.	

① ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

② ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

③ 質問内容

保 証 規 定

プラネックスコミュニケーションズ（株）は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. **本保証書がない場合。**
2. **本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。**
3. **取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。**
4. **ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。**
5. **火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。**
6. **他の機器との接続に起因する故障・損傷。**

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき､弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

◎初期不良・修理依頼の手順（センドバック方式）

弊社では、センドバック（先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する）方式による修理対応を行っております。

1. **本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。**

   プラネックスコミュニケーションズ（株）サポートセンター
   フリーダイヤル・0120-415977　　FAX・03-5614-1018
   Web・http://www.planex.co.jp/support/repair.htm

2. **ご案内に従って、修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。**
   （誠に勝手ながら､リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担でお願いいたします。）
3. **当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。**

免責事項

- **お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。**
- **本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害（事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等）につきましては、弊社では一切責任を負いません。**
- **本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。**

保 証 書

●弊社の保証規定を必ずご覧下さい●

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日 より **1**年間
製品名 Product name	11Mbps 無線LAN イーサネット アダプタ
型番 Product No.	**GW-EN11H**
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	□□□-□□□□ 都 道 府 県
TEL	
FAX	
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

プラネックスコミュニケーションズ株式会社